



▲神楽坂キャンパスでも新たに提供が始まった「ささみうま辛丼」

値上がりした食堂の主要メニュー		
	値上げ前	値上げ後
カツカレー	390円	420円
味噌カツ丼	390円	420円
ハンバーグ定食	390円	420円
マヨチキン定食	400円	420円
カルボナーラ	400円	420円
タコライス	370円	400円

今回の価格改定の背景にあるのは消費税の増税だけではないようだ。鳥インフルエンザ、東日本大震災及び福島原発事故、安全な食事の提供、品質と価格のバランスを維持し続けるために、今回の消費税の増税に伴い価格の見直しを行ったようだ。なお、低価格かつ人気メニューであるカレーライス、かけそば、うどん、ラーメンに加え、大盛料金は従来通りの価格を維持している。また、学食では食券綴り2100円分を2000円で販売している他、定食のライスを小ライスにすると30円引きになるため、これらを利用して値上げ分を少しでも軽減することができた。本来はもう少し早く値段の変更をしなければならなかったところをギリギリまで我慢してきたとご理解頂ければ幸いとのことだ。

今回、食堂の商品が値上げされたが、実際に今までの食堂を利用していた人はどのように感じているのだろうか。「値上がりはしたが、外のお店と比べてみると、依然として食堂の商品は値段が安いので今も利用している」という意見が多かった。

学食ではない。学食では普段自分で気にかけるのは難しい野菜摂取などの栄養バランスも考えてくれる。ここまでは値段について話をしたが、安いだけが学食ではない。学食では普段自分で気にかけるのは難しい野菜摂取などの栄養バランスも考えてくれる。ここまでは値段について話をしたが、安いだけが学食ではない。学食では普段自分で気にかけるのは難しい野菜摂取などの栄養バランスも考えてくれる。

東日本大震災の津波などにより海に対して漠然と恐怖感を持つている方は読者の中でも少なくないだろう。そんな海の深くに自ら潜り、その景色を楽しむスポーツがダイビングである。今回は本学のダイビングサークル「Fish in Fins」に取材を行った。

冒頭で、海に対する恐怖感を煽ることを述べたのだが、「Fish in Fins」の代表である依田祐輔さんはそのような海に対するイメージを否定する。今年2月に起こったインドネシアでのダイビング事故の報道を受け、ダイビングに対する不安を持った人が多い

サークル紹介
ダイビングサークル
Fish in Fins

れからも、「やすい、はやい、うまい」を心掛け、商品の内容についても学生に人気のある種類豊富な麺類に加え、定食や丼などのボリュームのある商品を用意していくということなので、今後もぜひ利用して頂きたいとの事だ。また、利用する際に食べ終わった食器やおぼんを片付けない学生がたまにいるようなので、そういった基本的なルールはしっかり守ってほしい。

現在学食では、4月から始まった神楽坂、葛飾、野田地区での統一メニューの導入に伴い、他店舗の人気商品(鶏ささみ丼等)の提供も始まっている。また、A定食380円という低価格の新商品も販売が始まっている。他にも、昨年の一定期間販売していた光触媒殺菌のようになお魅力な商品やイベント(過去にはテスト期間に一部の商品をお安くしたりしていた)を実施できるように検討中なののでぜひ期待したいところである。

と恐れるが、実際の活動で怖い思いをしたことはないという。確かにルールを破ればとても危険なスポーツであるが、世界共通のマニュアル、危険を知らせる機械などを使って正しく行えば、安全に楽しく行うことができるスポーツなのだ。

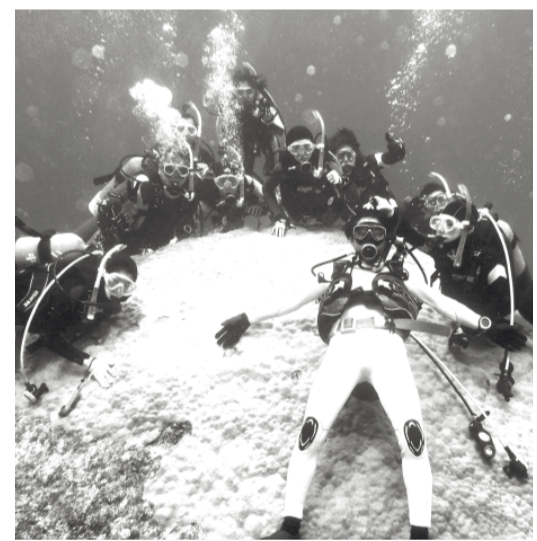
このサークルには現在2、3年生だけで87名の部員が所属している。ダイビングということで、体力を要するため男女比は約7:3とどうしても男子が多くなってしまうという。このサークルは、まずダイビングのライセンス取得のために1泊2日の伊豆合宿へ向かう。このライセンス取得が、彼らのその後の安全なダイビング生活にとって欠かせない存在となるのである。そしてライセンス取得後は、長期休暇に合宿を行って八丈島や沖縄、そして7泊8日の海外合宿もあるという。合宿では朝、ホテルから船に乗って海に出て、一日中ダイビングを繰り返していき技術が上達すれば、深さ約30メートルまで潜ることができるようになるそう。深く潜ることにはもろろか。

もちろん危険を伴うが、その分きれいな景色が広がっている。以前の海外合宿で行ったパラオの海では、テレビなどで時々目にするマンタや、いつもは臆猛なイメージがあるサメが寝ている姿を間近で見ることができたという。

このように、とても興味深い活動をしている「Fish in Fins」だが、一年中ダイビングだけを行っているというわけではない。冬には、寒さのため海に潜ることができないという理由もあって、スキーやスノーボードなどの活動をしており、一年を通して充実したサークル活動を行うことができるというわけだ。このようなダイビング以外の活動もすることにより、先輩と後輩の絆を培っていくという。本サークルの魅力が単に綺麗な海や魚を見るところだけではなく、活動を通して人間関係だということを物語っている。

ちろん危険を伴うが、その分きれいな景色が広がっている。以前の海外合宿で行ったパラオの海では、テレビなどで時々目にするマンタや、いつもは臆猛なイメージがあるサメが寝ている姿を間近で見ることができたという。

このように、とても興味深い活動をしている「Fish in Fins」だが、一年中ダイビングだけを行っているというわけではない。冬には、寒さのため海に潜ることができないという理由もあって、スキーやスノーボードなどの活動をしており、一年を通して充実したサークル活動を行うことができるというわけだ。このようなダイビング以外の活動もすることにより、先輩と後輩の絆を培っていくという。本サークルの魅力が単に綺麗な海や魚を見るところだけではなく、活動を通して人間関係だということを物語っている。



▲ダイビングを楽しむ Fish in Fins のメンバー

careerforum[®] produced by DISCO

Career Forum

インターンシップ & 仕事研究

東京理科大学のみならず、インターンシップイベントのご案内

出展決定企業は日経就職ナビで随時更新!

NECキャピタルソリューション、ENEOSグループ、エムティーアイ、王屋、大塚商会、オービック、オリエンタルランド、ケイアイスター不動産、コロプラ、サイバーエージェント、シーズアンドグロース、JTBグループ、清水建設、セナリオハウス(広島建設)、ゼビオ、ゼンショーホールディングス、ソーシャルクルーディング、帝人フロンティア、テクダイヤ、東急不動産グループ、豊島、ニトリ、日本電気、日本電産、日本郵船、博報堂/博報堂DYメディアパートナーズ、パソナグループ(パソナ・パソナキャリア・パソナテック・ベネフィット・ワン)、フコク生命保険、Plan・Do・See、ペイカレント・コンサルティング、防衛省(総合職)、マクロミル、ミキハウスグループ、三越伊勢丹、森永乳業、リングアンドリンク

参加すればギモンや不安が**解決!**

留学かボランティアかインターンシップで悩んでいます。

就業体験で身につくことってなに?

参加申請のうえこの広告を提示した方にギフトカード**500円分**プレゼント!

6.14 土 ベルサール渋谷ガーデンイベントホール 11:00-18:00
ソーシャルパーティー・17:00~

将来を本気で考えはじめるには最適なインターンシップイベントを今年も開催します!
全学年を対象に、有名企業で働く多くの社会人の先輩や多様なビジネスに直接触れる絶好の機会です。
昨年5,000名の先輩が参加したイベントをぜひ体験してみてください。

日経就職ナビ

要参加申込 入場無料 学年不問 服装自由

今すぐ右のQRコードで参加申し込みを!

日経就職ナビ 検索 <https://job.nikkei.co.jp/2016/>